

「アガルトの司法試験・予備試験 合格論証集 刑法・刑事訴訟法」

訂正

本書に以下の誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

頁	誤	正
171 頁・2 つめの定義の 2 行目	+ 行為者が離れていって洋扶助者を危険な	+ 行為者が離れていって要扶助者を危険な
173 頁・構成要件の 1 行目	① 2 人以上で	① 「2 人以上で」
203 頁・見出し 2	2 私用文書毀棄罪 (259)	2 私用文書等毀棄罪 (259)
211 頁・見出し 8	8 ガス等漏出罪 (108)	8 ガス等漏出罪 (118)
221 頁・3 つめの構成要件の 3 行目	は図面を	は図画を
222 頁・構成要件内の語句 4 箇所	は図面を	は図画を
223 頁・1 つめの構成要件の 4 行目	④ 「虚偽の文書若しくは図面を作成し、又は文書若しくは図面を変造	④ 「虚偽の文書若しくは図画を作成し、又は文書若しくは図画を変造
225 頁・構成要件内の語句 4 箇所	は図面を	は図画を
226 頁・2 つめの構成要件の 1 行目	は図面を	は図画を
236 頁・1 つめの定義の 2 行目	▶既遂時期：刑事施設等への外へ脱出	▶既遂時期：刑事施設等の外へ脱出
237 頁・定義の 2 行目	拘留場又はこれに準じる令状	勾留状又はこれに準じる令状
238 頁・見出し 1	1 犯人蔵匿罪 (103)	1 犯人蔵匿等罪 (103)
239 頁・見出し 2	2 証拠隠滅罪 (104)	2 証拠隠滅等罪 (104)
239 頁・2 つめの構成要件の 1 行目	①犯人蔵匿罪、証拠隠滅罪の「罪」であること	①犯人蔵匿等罪、証拠隠滅等罪の「罪」であること

240 頁・見出し 4	4 証人威迫罪（105 の 2）	4 証人等威迫罪（105 の 2）
249 頁・定義の 2 行目	第三者供賄罪において情を知った第三者	第三者供賄罪において情を知った第三者
249 頁・定義の枠下	▶効果：(1)物自体を没収 (2)価格を没収	▶効果：(1)物自体を没収 (2)価額を追徴